

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	はい%	どちらとも いえない%	いいえ%	
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	0	60	40	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1		80	20	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2		60	40	0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		80	20	0	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			100	0	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			4	0	0	80	回答なし1
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	2	20	20	40	回答なし1
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			100	0	0	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		1	80	0	20	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	1	3	20	20	60	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		80	20	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		80	20	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2		60	40	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			100	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			100	0	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2		40	40	0	回答なし1
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			100	0	0	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				100	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	2			60	40	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				100	0	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5				100	0	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4				80	0	0	回答なし1
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4		1		80	0	20	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2			60	40	0	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1		60	20	20	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5		0	0	100	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5				100	0	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				100	0	0	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1		20	60	20	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				100	0	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				100	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4		0	20	80	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			100	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			100	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	5			100	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			100	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1		80	20	0	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1	2	40	20	40	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2		60	40	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			100	0	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			100	0	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			100	0	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	2	2	20	40	40	

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	適切ではあるが、各々の特性などを考えるとクールダウンの個室スペースが欲しい。
	2	職員の配置数は適切であるか	適切ではあるが、会議等で不在となる職員がいる場合は、個別活動時に細かく職員の配置計画する必要がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	手洗い時の水道の位置が高く、援助が必要な場合がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	週に2回の会議、毎日の打ち合わせに於いて意識しているが、長期休暇は全員参加の会議難しく、申し送りノートでの連絡が主になっている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケート実施。改善点が上がってきた為、検討し、改善に向け取り組んでいる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	所内開示と会報にて伝える予定。年度内にはホームページで公開予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者による外部評価は今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	内部勉強会は全員参加。法人研修は非常勤の参加は時間制限あり難しい状況。外部研修は積極的に参加の意識高い。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	個別支援会議を行い支援計画書作成しているが、保護者、関係機関からの情報収集の頻度を上げていきたい。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	利用者のタイプが様々な為、統一したアセスメントツールは使用していない。今後検討し、事業所に合ったものを使用していきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	会議で担当者が提案し、スタッフ間で意見交換して立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	平日の個別活動は、本人が選択して行うプログラムにしている。週に一回の集団活動は、月毎に内容を工夫している。長期休暇は、固定化しないよう意識している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	個別の課題について、その都度ミーティングを行い支援に活かせるようにしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	子どもの状態から集団活動の必要性を考慮し、計画している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎日行っているが、長期休暇では全員参加は難しく、連絡ノートでの申し送りになっている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援終了後は時間制限ある為、翌日の打ち合わせ時に、振り返りを行っている。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	毎日の経過記録以外に、特に記述必要な内容を特記として残している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6か月に1度行っているが、保護者、関係機関にもう少し詳しくモニタリングを行う必要があると感じる。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	ガイドラインの基本活動を基に支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達管理責任者、または担当者が出席している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	学校迎え時、また必要に応じ電話で連絡調整行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	医療的ケア必要時は現在いないが、アセスメント時、かかりつけ医の情報収集行っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	児童発達支援事業所との連絡、情報収集を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	相談支援事業所への情報提供を行っているが、今後は移行会議への出席など考えていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	児童発達支援センターや発達障害者支援センター主催の研修に積極的に参加している。また、発達障害者支援専門員が職員に在籍している為、事例検討を頻繁に行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	外出時、他の子どもとの接触はあるが、積極的に機会を設けることはしていない。子どもたちの状態から必要性はあまり感じていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	必ず2名参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	送迎時、また必要に応じて電話連絡して情報の共有に努めている。今後は所内相談を積極的に行い、さらに保護者との共通理解に努めていきたい。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	直接的にペアレント・トレーニングは行っていないが、研修を受けたスタッフが助言、アドバイスをしている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に運営規程にて説明させていただいている。支援の内容については、支援計画書報告時行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	送迎時や電話で相談に応じ、必要に応じ所内相談を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	学校でのPTA活動が忙しいとの話もあり、事業所では保護者会は行っていない。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情解決委員を設置しており、対応できるよう準備はしている。日頃からご意見をいただけるよう意識している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	利用計画に行事等記載するようになっている。通信には日常や行事の様子を載せるようになっている。
	35	個人情報に十分注意しているか	個人ケースの保管は鍵ロッカーで行い、文書破棄の場合はシュレッターを使っている。個人情報保存のUSB等の外部持ち出しは禁止。利用者の写真掲載については、保護者の承諾をいただくなど、注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	子どもの代弁者としての役割を担うよう意識している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	法人主催の祭りに利用者、地域住民の参加がある。地域包括センターのボランティアや他ボランティアの受け入れで、交流している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	法人の防災マニュアルはあるが、事業所独自のものはなかった為、今年度中には作成する予定。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	法人主催の避難訓練に年1回参加している。今後は回数を増やしていく予定。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止研修会への参加。週1回会議時、支援の振り返りチェックに於いて、不適切な言動がなかったか話し合っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	対象者の保護者には、身体拘束についての同意書をいただいている。対象外の利用者についても、対象外となるか否かの検討をしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	指示書の提出は義務付けていない為、保護者の申告に基づいて対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	法人の医療等安全管理委員会で、毎月インシデントの報告、検証、対策を行っている。